



東広会ニュース

1月号

2013年(平成25年)

Vol.103

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR 恵比寿ビル 14F

東日本鉄道東京広告会
電話 03(5447)7928
E-MAIL info@tokokai.jp

新春を祝う「賀詞交歓会」開催

新年恒例の東広会主催平成25年「新年賀詞交歓会」を1月9日(水)18時から飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで開催した。

交歓会には、東日本旅客鉄道(株)常務取締役事業創造本部長 森本雄司様、同執行役員事業創造本部副本部長 日野正夫様、同事業創造本部経営戦略部門部長 周藤晴子様、(株)ジェイアール東日本企画常務取締役交通媒体本部長 栗本周二様、(株)東京メディア・サービス代表取締役社長 佐々亭様、公益社団法人日本鉄道広告協会会長 今木甚一郎様はじめ多数のご来賓をお迎えし、総勢約320名の参加者が懇親を深め、新年に相応しい賑わいで盛大な交歓会となった。

会場では、壇上での挨拶に代え森本雄司JR東日本常務取締役、小暮和之東広会会長の「新年のごあいさつ」が配られた。(挨拶文掲載)



新春を祝い、乾杯の首頭をとる
JR東日本森本常務取締役

東日本旅客鉄道(株)常務取締役 事業創造本部長 森本雄司様あいさつ

新年にあたり年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別の御高配を賜り有難うございました。また、日頃JR東日本ならびに、弊社交通広告をご利用いただきまして、有難うございます。

弊社の昨年を振り返りますと、当初は震災復興を背景として緩やかな回復傾向が続いたものの、海外経済の減速や欧州財政危機を巡る不確実性などにより、後半にかけて回復の

動きに足踏みが見られました。

交通広告においても、前半は昨年の東日本大震災による出稿減の反動があったものの、後半にかけて動きが鈍ってきております。しかし、東京駅丸の内駅舎保存復原完成に合わせた新しいデジタルサインageメディアの展開や、山手線車内の床を使用した広告など話題性のあった新しい展開により、広告媒体の価値を高めて参りました。

弊社は、昨年10月に経営構想「グループ経営構想V〜限りなき前進〜」を策定いたしました。究極の安全・サービス品質改革・地域発展への貢献といった「変わらぬ使命」を果たして続けること、技術革新・グローバル化の推進を通じたグループの「無限の可能性」を追求することで、「限りなき前進」を続け、信頼される生活サービス創造グループを目指してまいります。

今後、本日お集まりいただいている広告会社様や広告主様に引き続きご愛顧いただける商品企画や、次世代の広告媒体の開発になお一層邁進していくことをお誓い申し上げます。本年もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康と各社様の益々のご発展を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

東日本鉄道東京広告会会長
小暮和之あつち

2013年の年頭にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。
旧年中は東日本鉄道東京広告会の活動に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。

昨年一年間を振り返りますと、前年の東日本大震災の発生に起因する大幅な落ち込みからは一定の回復を見ましたが、デフレや円高に伴う景気の低迷からは脱却しえず、直近のピークの2007年度の実績にはまだまだ及びません。

そのような中で、昨年は引き続きデジタルサイネージの設置拡大や既存交通媒体の価値向上、各種企画商品



中締めをする東広会小暮会長

の設定などに注力してまいりました。

具体的には、J・ADビジョンを東京駅南北通路や浦和駅などに新設し、その結果トータルで37駅302面まで拡大いたしました(11月末現在)。また、トレインチャンネルも山手線、中央線快速、京浜東北・根岸線、成田エクスプレス、京葉線で約19500面を展開しております。

また、10月の「東京駅丸の内駅舎保存・復原」完成にあわせ、日本を代表する「駅」に相応しい先進性のあるデジタルサイネージメディアが誕生いたしました。

一方で他鉄道会社ハウスエージェンシーとの共同企画商品の展開も進めており、これまで実施していた5大都市圏に四国・高松駅も加えた新たなネットワークセットの販売を12月から開始したところです。

その他省エネルギー型のモデル駅「エコステ」第一号の四ツ谷駅での太陽光発電などを活用した広告媒体の開発を行いました。

本年も引き続き新規媒体の開発、既存媒体の価値向上に向けて様々な施策に取り組んでまいります。

何卒本年も倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝と各社様の益々のご繁栄を心より祈念して、新年のご挨拶といたします。

商品パッケージを活用した
立体的な特殊ステッカーが登場!

乗客の視線に入りやすい位置に掲出ができる戸袋ステッカーで、商品パッケージを活用した立体的な特殊ステッカーが展開されている。

広告主は、ライオンで「ストップパ下痢止めEX」の商品告知を実施した。

戸袋ステッカーに本物の商品パッケージを貼り付けたような立体的なデザインでインパクトのある展開となっており、山手線等の電車利用者に関心を集めた。

展開は、1月1日(火)から1月31日(木)まで。



特殊ステッカー展開

女性専用車中づりジャック
展開を実施!

中央線快速、中央総武線各駅停車、埼京線・りんかい線、京浜東北線・根岸線、常磐線各駅停車、青梅線、五日市線、つくばエクスプレスの女性専用車両で中づりジャック展開が実施された。

広告主はルミネで、ネット通販「アイルミネ」のPRが行われた。女性専用車両というターゲットが明確な車内の中づりすべて同一の広告主でジャックすることができ、展開は、女性専用車両利用者の関心を集めた。

展開期間は12月31日(月)から1月13日(日)まで。



女性専用車中づりジャック

J企「2012年度第3四半期売上」まとまる

J企交通媒体本部の2012年度第3四半期売上は104億14百万円で、対前年104.2%の増収となった。メディア別では、車両メディアは前年度を上回り、対前年104.2%で2億56百万円増、駅メディアは対前年104.5%で1億73百万円増となった。

■車両メディア(実績63億58百万円、対前年104.2%)

『3線群中ぶり』は、出版社の出稿減があったものの大口出稿が増加し、前年度を上回ったが、『3線群まど上』は、大口出稿の減少等により、前年度を下回った。『ドア横新B』は、販売が低迷し、前年度を下回った。『ス

<2012年度 第3四半期 媒体別売上実績> (単位:百万円)

媒体	第3四半期				
	2012年度	2011年度	前年比	増減	
車両メディア	3線群 中ぶり	1,422	1,251	113.7%	171
	3線群 まど上	1,088	1,103	98.7%	-15
	ドア横新B	835	1,078	77.5%	-243
	ステッカー	707	669	105.7%	38
	東海道/宇都宮・高崎線、地方線、新幹線 他	322	315	102.2%	7
	ADトレイン等	184	191	96.6%	-7
	車体広告	102	70	146.0%	32
	トレインチャンネル	1,698	1,426	119.0%	272
計	6,358	6,101	104.2%	256	
駅メディア	駅ポスター	742	718	103.3%	24
	SPメディア	720	721	99.8%	-1
	サインボード	2,037	2,034	100.1%	3
	フリーペーパーラック 店舗ラッピング	162	177	91.4%	-15
	J・ADビジョン	297	211	141.3%	87
	デジタルサイネージ	76	0	—	76
	計	4,034	3,861	104.5%	173
その他(工事 他)	22	34	63.3%	-7	
総計	10,414	9,997	104.2%	417	

※SPメディア・サインボードには、旧横浜支店扱いの媒体売上(2011・2012年度)が含まれています。

テッカー』は、販売が堅調に推移し、前年度を上回った。

『ADトレイン等』は、前年度11月にあった大口出稿が減少したこと等により、前年度を下回ったが、『車体広告』は、前年度を上回った。『トレインチャンネル』は、大口出稿が増加したこと等により、前年度

を上回った。

■駅メディア(実績40億34百万円、対前年104.5%)

「駅ポスター」は、新商品「新宿中央通路セット」「渋谷内回りホームセット」の販売等により、前年度を上回った。

「SPメディア」は、「SPボード」「イベント」が前年度を上回ったものの、「集中貼り」「自動改札ステッカー」は前年度を下回った。

「サインボード」は、新規計画開発が実施され、前年度に引き続き「予約販売」や「特別企画」等が展開された。

「J・ADビジョン」は、東京駅で「丸の内南北通路J・ADビジョン」の展開が開始され、また12月からJR北海道・東日本・西日本・東海・四国・九州エリアのサイネージを連携させた6社共同企画商品「駅エリアデジタルサイネージ 6大都市圏ネットワークセット」の販売が開始された。

デジタルサイネージでは、7月より東京駅丸の内中央口横総武階段で「大型LEDビジョン」の展開、10月より東京駅丸の内北口・南口ドームで「TOKYO MARUVISIO N」の展開が開始された。

原宿駅・大宮駅・成田駅・鎌倉駅で音が出る特殊ポスター展開を実施!

初詣客で賑わう新春の原宿駅・大宮駅・成田駅・鎌倉駅において「音が出る特殊ポスター」が展開された。広告主はフォーシーズンズで、「ピザラ」の商品告知が実施された。

今回の展開は、広告面の上部にある小型のスピーカーからピザラのCMソングが流れるもので、初詣に出かける各駅利用者の注目を浴びた。展開期間は12月28日(金)から1月7日(月)まで。



原宿駅特殊ポスター

新宿駅において駅メディアの集中展開を実施!

新宿駅において、「パノラマ新宿A・B」「新宿中央通路セット」「新宿セツト」「新宿南口セツト」と「新宿駅集中貼り」の駅メディアを使った展開が同時期に集中的に行われた。

広告主はH.I.S.で、「初夢フェア」の告知が実施された。

今回の展開は、新宿駅北通路・中央通路・南口エリアの各エリアの駅ポスターセツトに掲出されると同時に、新宿駅の各階段側面に集中的に掲出を行う集中貼りが展開され、新宿駅をジャックする広告展開が行われた。展開エリア別に見ると新宿駅北通路では「パノラマ新宿A・B」、中央通路では「新宿セツト」「新宿中央通路



パノラマ新宿A・B



新宿中央通路セツト



新宿駅集中貼り

セツト」、南口エリアでは「新宿南口セツト」、新宿駅各ホームへの階段側面では「駅集中貼り」の展開が同時期に実施された。

新宿駅の複数の駅メディアを活用したインパクトのある展開は、新宿駅利用者の注目を浴びた。

展開期間は12月31日(月)から1月6日(日)まで。

東京駅丸の内地下改札外でアドピラー広告展開を実施!

東京駅丸の内地下中央通路、丸の内地下南口の柱を活用した「アドピラー」のSP広告展開が行われた。

広告主は丸の内商店会・丸の内オアゾ商店会で、「丸の内SALE」のPRが実施された。

東京駅丸の内地下通路の柱を1つの広告主で集中的に展開されたSP広告は、東京駅利用者の注目を浴びた。

展開期間は1月2日(水)から1月8日(火)まで。



東京駅丸の内地下通路アドピラー

作業責任者安全講習会の開催

平成24年度下期「作業責任者安全講習会」が2月21日(木)、22日(金)、25日(月)、26日(火)の4日間、池袋のメトロポリタンプラザビル12階第1会議室で開催される。

この安全講習会は、「作業責任者としての任務及び誘導員等の任務の習得」を目的とした安全への取組み、教育指導の周知を図るもので、駅構内で作業を行う広告会社関連の作業責任者だけでなく、駅構内で調査などを行なう社員等も対象とした幅広い講習会となっている。

現在、作業責任者に登録されている方も継続受講者として全員が受講することとなり、受講されなかった場合は登録証が失効となるので注意されたい。

※詳細は東京メディア・サービス

設備管理部安全指導課

(電話03・5391・1246)

会員名簿変更

・代表者・電話番号変更

住友スリーエム(株) (12月1日付)

コマージュグラフィックス事業部

事業部長 濱島 正典氏

電話 03・3709・8729

・所在地変更

(有)広文社 (12月15日付)

〒110-0005

東京都台東区上野6-16-22

上野Tビル9F

※電話・FAX番号は変更なし